



夏休み後半も まだまだやるよ!!

7|30 かにさんとなかよし 幼児向けカニ観覧会

よこよこ歩きのかにさんと、ハサミでチョキチョキこねにちは。
かにさんとなかよしできるかな?

- 時 間：10:00-12:00
- 対 象：幼児（※保護者同伴） ■ 定 員：20名
- 参加費：¥100（※保険料として）
- 持ち物：帽子、タオル、飲み物、筆記用具

8|6 水の中の生きものたち 魚の観覧会

漫湖にいる水の中にはどんな生きものがいるのかな? キミは見たことある? 漫湖の水のいきもの、みんなで探しに出かけよう。

- 時 間：10:00-12:00
- 対 象：小学生以上（※低学年は保護者同伴） ■ 定 員：20名
- 参加費：¥100（※保険料として）
- 持ち物：帽子、タオル、飲み物、筆記用具

8|21 ナイトウオーク 夜の観覧会

夜の湿地はどうなってるのかな? 目には見られない、いろいろな生きものにきっと出会えるかも。

- 時 間：18:00-20:00
- 対 象：小学生以上（※低学年は保護者同伴） ■ 定 員：20名
- 参加費：¥100（※保険料として）
- 持ち物：飲み物、筆記用具

ちょっと注目!!

毎週 自由研究相談室

自由研究って何したらイイの? どうやってまとめたらイイの? などみんなの自由研究を、ちょっとだけお手伝いします。

- 時 間：随時（※受付時間 12:00-13:00 は様です。）
- 対 象：小学生以上
- ※ 旧暦の12日（酉）ウツケーの日はお休みします。

7|31 マングローブで染めてみよう ものづくり

色は自然からの贈りもの。身近な草木で生地を染めて、自分だけのオリジナルエコバッグをつくろう。

- 時 間：9:30-12:00
- 対 象：小学生以上（※低学年は保護者同伴） ■ 定 員：20名
- 参加費：¥600（※材料費、保険料を含む）
- 持ち物：エプロン、タオル、飲み物、筆記用具

8|20 漫湖のかに博士 カニの観覧会

カニの足は何本? 木の上にカニがいるって本当? カニのフシギを見つけに、みんなで干潟に行こう。

- 時 間：14:00-16:00
- 対 象：小学生以上（※低学年は保護者同伴） ■ 定 員：20名
- 参加費：¥100（※保険料として）
- 持ち物：帽子、タオル、飲み物、筆記用具

8|28 泥のなかの生きものたち 生きもの観覧会

泥の中にはどんな生きものたちが住んでいるのかな? けたスキーを使って、泥の世界を探検しよう。

- 時 間：10:00-13:00
- 対 象：小学生以上（※低学年は保護者同伴） ■ 定 員：20名
- 参加費：¥100（※保険料として）
- 持ち物：帽子、汚れても良い服装、着替え、タオル、飲み物、筆記用具

- * 各観覧会の予約申し込みは、開催日の二週間前までに行います。
- * 観覧会のお申し込みは、定員に達し次第終了とさせていただきます。

● 予約・お問い合わせ

〒 901-0241
沖縄県豊見城市字豊見城 982
TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

いきものファインダー 漫湖のある風景 — 3



ヒメヤマトオサガニの群

7月。漫湖水鳥・湿地センターは真夏をむかえ、学校の総合学習の受入れや、夏休みのイベントなど慌ただしい1ヶ月となりました。春の渡りはずっと前に終わり、鳥を見るには種も数も少ないさみしい時期ですが、干潟を見渡せばそこにはカニ、カニ、カニ! 無数のカニたちが泥の上で餌を食べたり、ハサミを振ったりするにぎやかな光景が広がります。

7月に湿地センターを総合学習で利用した学校の生徒の皆さんには、干潟に下りてカニの観察をしてもらいました。普段は足を運ぶことがない泥干潟に、みんな大興奮! ハサミで挟まれないかとカニにこわごとと触る子もいれば、泥の上を走ってカニを追いかける元気な子もいました。ほとんどの子どもたちがカニの観察に夢中になり、帰る頃には手も靴も泥だらけになっていました。カニを観察した子ども達には、漫湖はたくさんの生きものが棲んでいる豊かな干潟だと思ってもらえたかな? と思います。

漫湖水鳥・湿地センター
Manko Waterbird and Wetland Center

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城市 982
TEL : 098-840-5121 FAX : 098-840-5118
E-mail : manko_mizudori@ybb.ne.jp
URL : http://www.geocities.jp/manko_mizudori/

夏休みスペシャルプログラム

「漫湖自然学校」がスタートしました!!

今年も夏休みがやってきました!!毎年、夏休みの自由研究に合わせて、漫湖水鳥・湿地センターで実施している「夏休みスペシャルプログラム」が、今年もスタートしました。参加募集と同時に締め切りになってしまう程の盛況ぶりで、スタッフ全員ビックリしているところですが、今月はその最初を飾ったプログラムの様子をちょこっとだけ紹介します。

7月23日(土)『漫湖のみずしらべ隊』

「みなさん、漫湖の水は汚いと思いますか？」
ー「はい。」

参加した子どもたちに聞いてみたところ、ほぼ全員がこう答えました。きっと、大人だってそうしている人が多いと思います。でも、バックテストで実際に水質を調べてみると、思っている程汚くないことが分かります。まだまだ人が飲めるまでにはなっていませんが、一番汚れていた頃に比べると大分キレイになっていることを数値が教えてくれます。それでも、上流・中流・下流で調べてみると、中流での数値が一番汚れていることが分かります。そしてその原因が、家庭の台所から出る生活排水だという事をみんなは知ります。「お米のとぎ汁をなるべく流さないように、お母さんに言ってみよう。」そうつぶやいた男の子がいました。

みずしらべ隊のみんなは、調査を通して漫湖の水について正しく知ることと、水をもっともっとキレイにするために、お家で出来ることがあるということを学びました。その小さな気づきを、ひとつひとつみんなで積み重ねていけば、漫湖で泳げるようになるのもそう遠くないかもしれません。



一生懸命お話を聞く子どもたち



バックテストの結果を調べている

漫湖寄鳥見鳥

7月

姿は見えないけど、アカショウビンがこの林の中に…。

いるんです、すぐそこに。「キョロロロロロー」と尻下がりの特徴的なアノ鳴き声が、この林の中から聞こえるんです。毎年6月から7月にかけて、センター周辺でもこの声を聞くことができますが、なかなかその姿を見せてくれないアカショウビン。今度こそはその姿をカメラにおさめようと思い、鳴き声がする方にレンズを向けしばらく粘ってみましたが、…やっぱりダメでした。この時、鳴き声だけで確認しても、少なくとも3羽は確実にいたのに…、すごく残念です。周りを大きな道路と住宅で囲まれた環境の漫湖ですが、ちゃんとやって来るんですねアカショウビンが、ちょっと不思議な感じです。



2011.6/21 - 7/20 漫湖で確認された野鳥

30 種

ゴイサギ、ササゴイ、アカガシラサギ(7/16)、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ミサゴ、アカアシシギ、アオアシシギ、イソシギ、チュウシャクシギ、クロハラアジサシ、ハシブトアジサシ、コアジサシ、キジバト、カワセミ、コゲラ(7/1)、リュウキュウツバメ、シロガシラ、ヒヨドリ、イソヒヨドリ、ウグイス、メジロ、スズメ、ドバト、シマキンパラ、アカショウビン

お知らせ

『第2回沖縄県子ども環境会議』は延期になりました。

7月16日・17日に予定していました『第2回沖縄県子ども環境会議』は、台風6号の影響で日程を延期することになりました。
会議の報告を楽しみにされていた皆様、大変申し訳ございません。
なお、現在改めて開催に向けての日程調整を行っています。何卒、ご了承ください。